

淀川水系流域委員会殿

私達は川上ダムに関する下記の質問書を河川管理者に提出しました。貴委員会においてもこれらの問題点についてご審議頂きたく、よろしくお願い致します。

「関西のダムと水道を考える会」  
(代表) 野村東洋夫

。。。。

国土交通省近畿地方整備局殿

(川上ダム)「長寿命化容量」についての質問

平成19年10月2日

「関西のダムと水道を考える会」  
(代表) 野村東洋夫

今回の原案では川上ダムについて、従前計画に無かった「既設ダムの長寿命化のための補給」として830万m<sup>3</sup>の容量が計画されており、「木津川水系ダム群におけるアセットマネジメント」と称して陸上掘削のローテーションが示されていますが、これについて質問します。

。。。。

9月26日第63回委員会配布「審議資料2-3」のp、24下段(左側)に、

“木津川上流の既設ダムから下流へ補給するための容量を、川上ダムに代替容量として確保し、代替補給することにより、既設ダムで水位低下させ、陸上掘削を実施”

とあり、同(右側)には高山ダム・布目ダム・青蓮寺ダム・比奈知ダム・川上ダムの計5ダムのサイクル図が示され、

“木津川上流ダム群でローテーションを組んで堆砂対策を実施することにより、計画的に貯水池内の容量を保持”

とあります。

**[質問1]**

先ず「布目ダム」ですが、このダムの水道利水は奈良市・(旧)都祁村・山添村の3自治体で、現状はその大部分が木津川支流の布目川で取水されており、木津川本川ではありません。(中でも最大取水者の奈良市の場合は、同市がこのダムで獲得した水利権1.08m<sup>3</sup>/s内の0.88m<sup>3</sup>/sをダム下流の布目川(奈良市柳生)で直接取水した後、同市奈良阪の緑ヶ丘浄水場へ導水・浄水しており、これが同市の極めて重要な水源となっています)。従ってこのダムを空らし、その利水容量を川上ダムで代替補給することは困難と考えられますが、如何でしょうか？

**[質問2]**

「川上ダム」自体についても同様のことが言えます。前述のサイクル図ではこのダムもローテーションに組み込まれており、いずれはこのダムの堆砂についても同様に陸上掘削を予定しているとの趣旨でしょうが、このダムの水道利水は「伊賀水道」だけであり、その取水地点は伊賀市内に予定されています。従って高山ダム・青蓮寺ダムなどの他のダムの容量に仮に余裕があった場合でも、この取水地点の上流部に位置しないこれらのダムで川上ダムの利水容量を代替することは出来ないと考えられますが、如何でしょうか？

**[質問3]**

以上のことから、仮に川上ダムに「長寿命化容量」を設けた場合でも、今回原案で示された「陸上掘削のローテーション」の対象となるのは、高山ダム・青蓮寺ダム・比奈知ダムの3ダムに限定されると考えられますが、如何でしょうか？

**[質問4]**

今回の原案や関係資料では「陸上掘削」を1年のどの時期に実施するのか不明ですが、仮に降雨の少ない冬期に実施する場合、これら3ダムの非洪水期の利水容量は次の通りです。

(但し、青蓮寺ダムについては非洪水期利水容量が不明のため洪水期利水容量)

高山ダム	4920 万 m <sup>3</sup>
青蓮寺ダム	1540 万 m <sup>3</sup>
比奈知ダム	1530 万 m <sup>3</sup>

※ (出典)

高山ダム : 第54回委員会「審議資料1-1-2」p,4

青蓮寺ダム : // 「審議資料1-2-2」p,2

比奈知ダム : 比奈知ダム管理所ホームページ

これらの値は今回の川上ダム「長寿命化容量」830 万 m<sup>3</sup> を遥かに超えており、この容量で代替することは不可能と考えられますが、如何でしょうか？

**[質問5]**

次に「陸上掘削」を洪水期に実施する場合ですが、これら3ダムの洪水期利水容量は次の通りです。(出典は同上)

高山ダム	1380 万 m <sup>3</sup>
青蓮寺ダム	1540 万 m <sup>3</sup>
比奈知ダム	940 万 m <sup>3</sup>

この場合でも川上ダム「長寿命化容量」830 万 m<sup>3</sup> を超えており、代替は困難と考えられますが、如何でしょうか？

[質問6]

「陸上掘削」を実施する場合には更に別の問題もあります。それは地元の水道利水や農業利水が川上ダムでは代替出来ないことで、これは特に洪水期と重なる灌漑期に問題となると考えられます。

上記3ダムの内、高山ダムの場合は、その位置こそ名張川ですがダム直下で直ぐに木津川に合流するため、その利水を木津川上流に位置する川上ダムで代替することは地理的には可能です。しかし他の2ダムの場合は事情が異なります。

両ダム共に名張市上水の利水があり、名張市はこれを木津川合流点より遥か上流の名張川と青蓮寺川との合流点直下で取水しています。また農業用水については、特に青蓮寺ダムの場合に「青蓮寺用水土地改良区」などへのかなりの利水があります。従って奈良県や大阪市など木津川下流や淀川で取水する水道利水は川上ダム「長寿命化容量」で仮に代替可能であったとしても、地元へのこれらの利水についてはダムに一定量の貯水をして置くことが必要となり、「陸上掘削」の可能な範囲はかなり限定されるものと考えられますが、如何でしょうか？

。。。。。。

※ご多用中恐れ入りますが、10月17日までに文書にて、具体的な数字を示してご回答下さいますようお願いいたします。

(以上)